

2015年7月15日

第21回「野生生物と社会」学会大会（沖縄大会） ～南の島で生物文化多様性を考える～

第21回「野生生物と社会」学会大会を下記の要領で開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。詳細について変更があった場合は、随時学会ホームページに記載しますので、更新情報を確認して下さい。

本大会の特徴について

本大会の開催地である沖縄県は、陸域、海域ともに亜熱帯の豊かな生態系を有する一方で、その保全に関して多くの問題を抱えております。生物相の固有率の高さ、多様性の高さが特徴ですが、絶滅危惧種の割合が高いことも指摘されています。そのため、多くの地域で「野生生物と社会」の問題解決や共生に向けた取り組みが行われています。

本大会では、県外から参加される会員の方たちに開催地沖縄の「野生生物と社会」に関するさまざまな状況や、それに対応した研究や実践事例を知っていただくために、また、県外からの参加者から広くご意見をいただき、沖縄県内の関係者が自らの取り組みについて刺激を得る機会とするために、以下の特別枠を設けております。奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

① 地域発表枠

開催地域（沖縄県）の「野生生物と社会」に関係するテーマによるポスター発表およびTS企画については、非会員でも発表・企画を可能とする。

② 地域活動展示枠

開催地域（沖縄県）の野生生物保全・管理のための活動をしている非営利団体・行政機関等については、展示ブースを利用した活動紹介を無料で行うことを可能とする。

③ 高校生以下の発表枠

テーマセッションまたはポスター発表を行う高校生以下の大会参加費を無料とする。

各種申し込み〆切日

※各種申し込みは8/1より受付開始いたします。

| | 〆切 | 備考 |
|----------------------|---------|---------------------------------|
| 大会参加事前申し込み | 9/18(金) | 割引適用対象となるには、この日まで参加費の支払いが必要です。 |
| ポスター発表申し込み | 9/18(金) | |
| テーマセッション申込み | 9/18(金) | 企画要旨の提出も同時に必要です。 |
| 発表要旨提出 | 10/2(金) | ポスター発表・テーマセッション各講演の要旨提出締切日です。 |
| フィールドセッション申込み | 10/2(金) | やんばるの森と海ツアーは、この日まで参加費の支払いが必要です。 |
| 企業広告・展示ブース・地域活動展示申込み | 10/2(金) | |

1. 大会テーマ「南の島で生物文化多様性を考える」

2. 会 期：2015 年 11 月 21 日（土）～24 日（火） ※11/24 はフィールドセッションのみ

3. 第 21 回大会実行委員会メンバー

大会長：西田睦（琉球大学）

事務局長：伊澤雅子（琉球大学）

大会実行委員：花井正光（NPO 法人沖縄エコツーリズム推進協議会）、長嶺隆（NPO 法人どうぶつたちの病院沖縄）、河内紀浩（八千代エンジニアリング(株)）、新垣裕治（名桜大学）、中西希（琉球大学）、中本敦（琉球大学）、小林峻（琉球大学）、大河原陽子（琉球大学）

4. 会 場：琉球大学千原キャンパス共通教育棟

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原 1 番地



琉球大学へのアクセス : http://www.u-ryukyu.ac.jp/univ_info/general/access/index.html

琉球大学へのアクセス Access



■空港から大学へ直行

111 113 123 番線【高速バス】(1時間に1本)
 琉球バス、沖縄バス、那覇バス、東陽バスの4社が交互運行
 所要時間: 約45分
 経路: 空港→沖縄自動車道→琉大入口下車
 (下車後、琉球大学北口まで徒歩で約4分)
 料金: 740円

■那覇バスターミナルから大学へ直行

路線バス(琉大附属病院経由)(20~30分に1本)
97 番線(琉大線) 那覇バス株式会社
 所要時間: 約50分
 のりば: 市外線バスターミナル4番ホーム
 経路: バスターミナル→国際通り(牧志)→儀保(首里)
 →琉大附属病院→琉大東口→琉大北口(終点)
 料金: 610円

路線バス(バイパス経由)(20~30分に1本)

98 番線(琉大線) 琉球バス株式会社
 所要時間: 約40分
 のりば: 旭橋バス停
 経路: 我那覇→バスターミナル→国際通り(牧志)→
 バイパス→真栄原→沖国大前→琉大北口(終点)
 料金: 610円

■南城市から大学へ

58 番線(馬天琉大泡瀬線) 東陽バス
 のりば: 馬天営業所
 経路: 馬天(営)→知念高校前→与那原→琉大東口→
 琉大北口→中部商業高校前→長田→普天間→
 波口→泡瀬(営)
 料金: 570円(琉大北口)

■モノレールで琉球大学へ

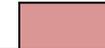
| | | | | |
|---|--------------------------|-----|-----------------------------|------|
| 空 | モノレール | 儀保駅 | 路線バス 97 (那覇バス) | 琉球大学 |
| | ●所要時間: 約25分 ●料金: 330円 | | ●所要時間: 約40分 ●料金: 370円 | |
| 港 | モノレール | 首里駅 | タクシー | 琉球大学 |
| | ●所要時間: 約27分 ●料金: 330円 | | ●所要時間: 約20分 ●料金: 約1,500円 | |

5. 日程

第21回「野生生物と社会学会」大会プログラム(予定)



・・・本大会独自の主な企画



・・・部会企画等

| | 時間 | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|-----------------|---|-------------------|--------|-------------|--------|-----------|----------|---------|---------|-----|-----|--|--|
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | | |
| 21日(土) | 受付開始 | | | | | | | | | | | | | |
| | 将来構想WG検討会 | | | | フォーラム誌編集委員会 | | 学会誌編集委員会 | | 青年部会幹事会 | 青年部会総会 | 理事会 | | | |
| | TS(自由枠) | | | | | | 行政研究部会幹事会 | | 行政部会総会 | TS(自由枠) | | | | |
| | TS(自由枠) | | | | | | | | | TS(自由枠) | | | | |
| | ポスター貼り付け・ポスター発表 | | | | | | | | | | | | | |
| 22日(日) | 行政研究部会TS | | TS大会企画(バードウォッチング) | | | 総会 | | 公開シンポジウム | | | | 懇親会 | | |
| | TS(自由枠) | | TS(自由枠) | | | | | | | | | | | |
| | TS(自由枠) | | TS(自由枠) | | | | | | | | | | | |
| | ポスター発表 | | | | コアタイム | ポスター発表 | | ポスター賞審査 | | | | | | |
| 23日(月・祝) | TS大会企画(ノネコ問題) | | | 青年部会TS | | | | | | | | | | |
| | TS(自由枠) | | | | | | | | | | | | | |
| | 将来構想WG企画 | | | | | | | | | | | | | |
| | ポスター発表 | | | | | | | | | | | | | |
| | フィールドセッション1 | | | | | | | | | | | | | |
| フィールドセッション2 | | | | | | | | | | | | | | |
| 24日(火) | フィールドセッション2 | | | | | | | | | | | | | |

※プログラムは変更の可能性があります。

※テーマセッションのスケジュールは申込数によって調整いたします。

6. 参加申込および発表方法

(1) 参加・発表申し込みについて

各種申し込みは8/1から開始し、すべて第21回大会HP上の参加登録フォームからオンラインにて受付いたします。下記URLから、期日までにお申込みください。

http://www.wildlife-humansociety.org/taikai/2015/taikai_sanka.html

割引が適用される事前参加申し込みの締め切りは**9月18日（金）24：00**です。割引が適用されるのは大会参加費、懇親会費で、上記URLの参加登録フォームで登録後、**9月18日（金）期日までに指定口座への振り込みが確認された申込のみ**が対象になります。なお、事前参加申し込みの締め切り後も通常参加申し込みは受け付けますが、参加費等の**銀行への振り込みは10月30日（金）**をもって締め切ります。それ以降は大会受付での支払いとさせていただきます。なお、当日の参加受付に関しては、プログラム・要旨集等の資料をお渡しできない可能性があります。早い時期の参加申し込みにご協力ください。

(2) ポスター発表およびテーマセッション企画・各発表の要旨提出について

ポスター発表は、上記オンライン登録において「発表要旨」の提出が必要です。「**発表要旨**」は**10月2日（金）**までに提出してください。今回大会もポスター賞の選考が行われます。対象者は筆頭演者としてポスター発表し、事前にポスター賞審査登録を申請した青年会員です。審査登録希望者は、登録フォームにてお申込みください。

テーマセッションについては、申込み時に企画責任者による**企画趣旨の提出が必要【9月18日（金）まで】**となります。また採択されたテーマセッションの各講演は、上記オンライン登録において「発表要旨」の提出が必要です。各講演の「**発表要旨**」は**10月2日（金）**までに提出してください。

会場の都合上、テーマセッションへの応募が多数あった場合は抽選とさせていただくことがありますが、期日**【9月18日（金）まで】**までに企画趣旨の提出がないテーマセッションについては、抽選対象外とさせていただきますので、ご注意ください。なお抽選に漏れた場合には、ポスター発表への振替が可能です。

ポスター発表の筆頭演者およびテーマセッションの責任者は原則として本会会員に限りませんが、ポスター発表の共同研究者およびテーマセッションの演者に非会員を含めることは出来ます。また、今大会は「地域発表枠」を設定しており、開催地域（沖縄県）の「野生生物と社会」に関するテーマによるポスター発表およびテーマセッション企画については、非会員でも発表・企画が可能です。

各講演者の発表要旨については、第21回大会HP上「大会要旨投稿規定」および「要旨見本」を参照の上、Microsoft Wordで作成してください。要旨の内容については大会実行委員会で査読し、修正等を求める場合がありますのでご了承ください。なお、今年度の会費を納入していない方は発表できませんので、ご注意ください。

7. 公開シンポジウム

『奄美・沖縄における地域主体による野生生物の保全と活用の主流化に向けて
ー地域の生物文化多様性に根ざした基盤づくりを考えるー』

◆日時 11/22 (日) 15:00 ~ 18:30

◆基調講演 (予定)

講演①『生物文化多様性と地域の福祉のこれから (仮題)』

湯本貴和 (京都大学霊長類研究所)

講演②『野生生物の保全と活用に地域が主体的に関わることの意義 (仮題)』

鬼頭秀一 (星槎大学共生科学部)

◆パネルディスカッション

登壇者 (予定)

①中山清美 (奄美大島)

②中根 忍 (沖縄島・やんばる)

③島袋正敏 (沖縄島・やんばる)

④石垣昭子 (西表島)

8. 大会企画テーマセッションについて

【TS大会企画1】バードウォッチングとエコツーリズム：地域資源の保全と利活用について考える

沖縄島北部地域 (やんばる) は、「奄美・沖縄」世界自然遺産の暫定リストに登録され、日本及び本県を代表する自然環境の優れた地域の一つである。沖縄県の代表的な固有鳥類としてヤンバルクイナやノグチゲラ、アカヒゲ等を挙げることができる。これら鳥類は国内外の探鳥家の憧れの鳥類であり、また、沖縄の亜熱帯海洋性気候及びこれら要因等により形成される自然環境は探鳥家等の自然愛好家にとってはバードウォッチングだけでなく、自然体験 (エコツーリズム等) の絶好の場所でもある。

近年観光客の増加が著しく、特にアジア諸国からの外国人観光客の増加が顕著で、観光関連団体等においては早急な対応が求められる現状にある。アジア諸国ではバードウォッチングが活発に行われ、愛好者人口としても決して少なくない。これら外国人観光客の新たな観光メニューとしてもバードウォッチングを含めたエコツアーは非常に重要な観光メニューであると考えられる。しかし、現状としては、観光客 (バードウォッチャー等) の増加により鳥類等の野生動物の生息状況、生息環境が悪化していることも指摘されている。

本セッションでは、県内外におけるバードウォッチングやエコツーリズムの現状と課題についての議論を通し、環境保全 (地域資源の保全) とその利活用について考えていく。

【TS大会企画2】ネコ問題を考える (仮題)

全国で発生しているイエネコによる生態系への被害実態を紹介し、各地における対策と課題、今後進むべき方向性を探る。

9. フィールドセッションについて

本大会では地域開催の特色を活かしたプログラムとして、以下の2つのフィールドセッションを企画いたします。フィールドセッション2では、夜は地域の方々をお招きして、夜なべ講義（懇親会）を開催いたします。現地フィールドセッションについては各コース定員がございますので、ご希望の方は大会参加登録フォームにてお早目にお申込みください。

【フィールドセッション1：こどもの国】

琉球弧の野生生物の保全や在来家畜と社会の深いかかわりをテーマに取り組みを続ける沖縄こどもの国（動物園）をフィールドに、本大会のテーマでもある南の島で生物文化多様性を感じてほしい。また琉球弧の様々な希少野生生物との出会いやふれあい、保全の現場と裏側も体験できる。

11月23日（月）午後～

【フィールドセッション2：やんばるの森と海】

公開シンポジウムやテーマセッションで話題に挙がった地域主体による保全活動の現場の視察を行います。初日はマングース対策の視察で、マングースがやんばるの森への侵入を防ぐために設置したマングース北上防止柵や捕獲を行っている現場に行き、実際の状況を見て頂きたいと思えます。状況によってはマングース探索犬の見学ができるかもしれません。2日目はヤンバルクイナ生態展示学習施設と基地問題で大きな関心を集めている辺野古の視察を行います。ヤンバルクイナ生態展示施設ではヤンバルクイナの生態や保全状況の説明を受けます。辺野古では埋め立てが予定されている大浦湾を眺め、大浦湾の海の生態系や辺野古問題についての説明を受ける予定です。これに加え、初日の夜には、地元の海で獲れた新鮮でカラフルな魚や野菜を使った料理に泡盛をかたむけ、夜なべ講義を行います。夜なべ講義はやんばるの自然を写真で紹介し、ヤンバルクイナの保全活動や辺野古の問題など実際に活動を行っている方にお話をさせていただく予定です。

希望者にはやんばるの森の生き物たちに会えるガイド付きのナイトウオークや早朝の早朝バードウォッチング（ヤンバルクイナ早朝の観察会）のオプションも用意しています。

◆フィールドセッション2

日時：11/23（月）13:30～11/24(火) 16:30（那覇空港にて解散）

参加費（移動費、1泊2食付＋懇親会費＋クイナ施設見学科、昼食は各自負担）：10,000円

定員：40名（先着順）

宿泊先：やんばる学びの森（6名部屋：男女別）

懇親会・夜なべ講義（11/23夜） 場所：やんばる学びの森予定

時間：20:30～（不参加の方は2000円割引いたします）

▼オプション（2名以上で開催）

ナイトウオーク（19:00～20:30：1.5h）：1500円（予定）

早朝バードウォッチング（6:00～8:00：2h）：3600円（予定）

10. 企業広告・展示ブース・地域活動展示申込み

大会要旨集への企業広告・大会中の展示ブースを利用した企業活動紹介を有料で受け付けます。詳しくは大会HPをご覧ください（賛助会員については割引等が適用されます）。また、今大会では、開催地域（沖縄県）の野生生物保全・管理のための活動をしている非営利団体・行政機関等については、展示ブースを利用した活動紹介を無料で行っていただけます。以上のお問合せ・お申込みは大会対応窓口をお願いします。

1 1. 大会参加費等

大会参加費

| 申し込み区分 | 正会員 | 青年会員 | 非会員 |
|----------------------|--------|--------|--------|
| 事前申し込み 9月18日以前の振込 | 5,000円 | 4,000円 | 5,500円 |
| 通常申し込み 9月19日以降に振込 | 6,000円 | 5,000円 | 6,500円 |

懇親会費

| 申し込み区分 | 正会員 | 青年会員 | 非会員 |
|----------------------|--------|--------|--------|
| 事前申し込み 9月18日以前の振込 | 4,000円 | 3,000円 | 5,000円 |
| 通常申し込み 9月19日以降に振込 | 5,000円 | 4,000円 | |

フィールドセッション1 「こどもの国」半日（入館料込）

| 申し込み区分 | 正会員 | 青年会員 | 非会員 |
|--------|------|------|------|
| 当日支払い | 500円 | 500円 | 500円 |

フィールドセッション2 「やんばる」1泊2日（宿泊代込）

| 申し込み区分 | 正会員 | 青年会員 | 非会員 |
|------------|---------|---------|---------|
| 10月2日以前の振込 | 10,000円 | 10,000円 | 10,000円 |

1 2. 託児施設について

本大会では、託児所を会場内に設置する予定としています。実際の利用に当たっては、利用者の希望を把握した上で利用料金等を設定いたします（利用費は、大会運営費より一部助成し、参加者の負担軽減する予定です）。託児所の利用をご希望の方は、参加申込書に必要事項を記入し**9月18日**までに申し込みください。詳細につきましては、決定し次第、担当者より連絡いたします。なお、完全予約制ですので、予約のない場合はご利用いただけません。

1 3. お問い合わせ

問い合わせ先（学会事務局：大会対応窓口）

E-mail: 21th.awhs.toiawase@gmail.com